

緊急シンポジウム!

食品安全行政の5年間と いま求められること

2003年の食品安全行政改革後5年が経過した現在、「消費者行政一元化」の検討が進む中で、食品安全行政のあり方も大きな課題となっています。リスクコミュニケーション・緊急時や省庁間のすき間事案への対応・情報の一元化……食品安全行政のさらなる強化に向け、これまでの到達点と今後の課題について確認しておくことが大切です。このシンポジウムでは、新たに設けられる予定の消費者庁や各府省（食品安全委員会・農林水産省・厚生労働省）や地方自治体に求められる役割・強化すべき点など、今後の食品安全行政に関する課題について論議します。食品安全行政や消費者行政に関心のある方のご参加をお待ちしています。

2008年7月15日 火曜日 14時30分～17時

永田町 砂防会館 別館1階「木曾」

【プログラム】

- 基調報告 「食品安全行政の5年間と消費者庁への期待」
品川尚志（日本生協連専務理事）

- パネルディスカッション
＜パネリスト＞

河野太郎氏（衆議院議員、自民党消費者問題PT座長）

食品衛生法改正や食品安全委員会の設置を実現した2003年食品安全行政改革に中心的に関わられました。消費者問題にも積極的に取り組んでおられます。

須野原修氏（群馬県食品安全局食品安全課次長）

群馬県で食品安全行政改革に取り組み、県の出前講座講師も務めるなどリスクコミュニケーションにも積極的に取り組んでおられます。

吉倉 廣氏（国立感染症研究所名誉所員）

感染症の専門家であり、食品安全の基盤となるリスク分析についても深い知見を持っておられます。

阿南 久氏（全国消団連事務局長）

食品安全行政や消費者庁論議に消費者の立場から積極的に提言しています。

参加費 無料

主催 日本生協連

共催 全国消費者団体連絡会

*お問い合わせ先 日本生協連 小林・下条 TEL : 03-5778-8124

FAX : 03-5778-8125

日本生協連宛

FAX:03-5778-8125

緊急シンポジウム！
食品安全行政の5年間と いま求められること

7月15日（火）14：30～17：00 永田町 砂防会館別館1F「木曾」

<参加申し込み用紙>

締め切り 7月11日（金）

お名前	所 属	電話番号

* 準備の都合上、事前にお申し込みください。多くの方のご参加をお待ちしています。

砂防会館 東京都千代田区平河町 2-7-5 TEL03-3261-8386（代表）

最寄駅 地下鉄永田町駅（有楽町線・半蔵門線・南北線）4番出口 徒歩1分

